

広域首都圏輸出製品技術支援センター開設

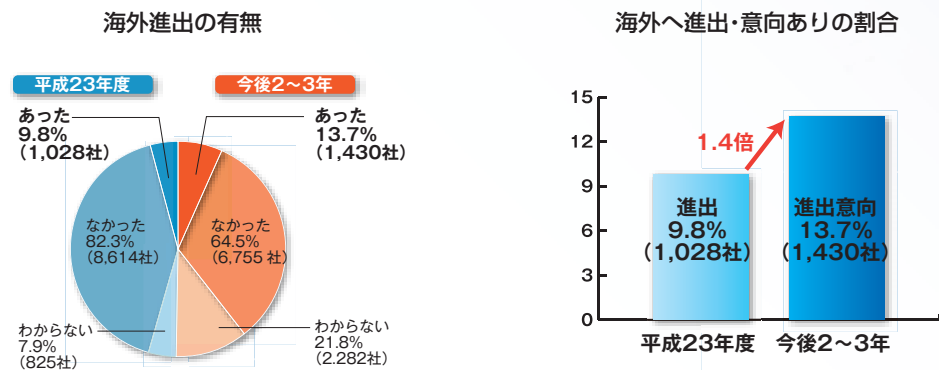
経済がグローバル化する中、自らの製品で海外展開する中小企業が増えています。その際に発生するさまざまな技術的な課題を解決するために、今年10月24日、中小企業の国際競争力強化や海外進出を支援する「広域首都圏輸出製品技術支援センター(MTEP:エムテップ)」の業務を開始いたします。

■中小企業が海外への一步を踏み出すために

長引く円高や国内市場が縮小する中で、日本経済を支えてきた中小企業がより一層発展していくためには、海外を視野に入れた事業展開も重要な要素です。しかし、海外事業の経験が乏しい企業にとっては、言語の問題に加え、現地の法制度や商習慣への適応など、海外事業における知識・ノウハウの不足が課題となっている場合も少なくありません。MTEPでは、海外展開への意欲がある企業や、海外での競争力を持つ技術を有する企業の、海外進出の課題を解決し支援するサービスを提供します。

企業の海外進出への意識変化

国内市場の縮小等に伴い、海外進出に対する企業の意識が上昇
平成26年度までに海外進出を見込んでいる企業が平成23年度比で1.4倍に



企業が海外市場で成功するには

海外市場で成功するには—

- 1 販売市場での「知的財産の確保」
 - 2 販売市場に合わせた「製品開発」
- （現地規格に適合していることが前提）



海外事業を行う際の障害と課題
「現地の法規制など情報が不足」

(企業のアンケートによる)

○アンケート調査結果

- | | |
|----------------|-------|
| 1位 「文化、商習慣の違い」 | 33.8% |
| 2位 「法規制・制度の違い」 | 30.5% |
| 3位 「言語の違い」 | 27.1% |

[引用文献] 帝国データバンク「海外進出に関する企業の意識調査」(平成24年6月5日発表)

広域首都圏輸出製品技術支援センター Metropolitan Technical Support Network for Export Products(MTEP)

MTEPホームページ <http://www.iri-tokyo.jp/mtep/index.html> 輸出技術センター 検索

■ 1都4県公設試験研究機関が連携して、中小企業の海外進出をサポート

広域首都圏輸出製品技術支援センターは、1都4県が連携して実施する中小企業の海外展開支援サービスです。国際規格や海外の製品規格についてのご相談や情報提供、海外の製品規格に適合した評価試験についての技術的な支援を行います。

■ 広域首都圏輸出製品技術支援センターのサービス

1 海外規格情報の閲覧サービス

ISOやIECなど主要な海外規格を閲覧できます。**無料**
(閲覧可能な海外規格を順次拡大していきます)

2 専門相談員による技術相談

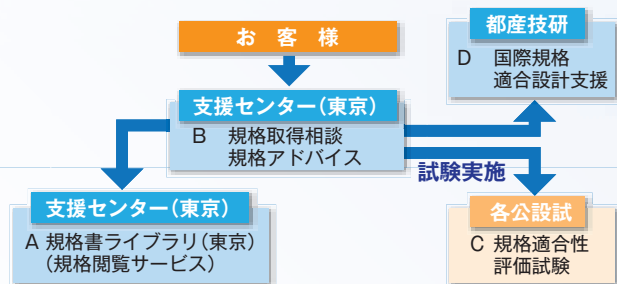
電気、機械、化学などの海外規格に精通した専門相談員が、相談に応じます。**予約制:無料**
(専門相談員の技術分野や相談場所は、MTEPホームページか最寄りの機関にお問い合わせください)

3 規格適合性評価試験サービス

海外規格に準拠した評価試験を実施します。**有料**
(詳細はMTEPホームページをご覧ください)

4 国際規格適合設計支援

- ①海外規格仕様に適合させた製品開発設計支援を実施します。**有料**
- ②海外規格や輸出規制に関する技術セミナーの開催や情報提供を行います。**一部有料**



共同運営機関

1都4県 公設試験 研究機関

- (地独)東京都立産業技術研究センター
- 埼玉県産業技術総合センター
- 千葉県産業支援技術研究所
- 神奈川県産業技術センター
- 長野県工業技術総合センター

広域首都圏輸出製品技術支援センター

お問い合わせ先

03-5530-2126